

2023 年度 睦保育園事業報告

1、保育児童数 定員 75 名

月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0 歳児	4	5	5	5	5	6	6	7	8	8	8	8
1 歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
2 歳児	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
3 歳児	12	12	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12
4 歳児	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14	14	14
5 歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
計	71	72	71	71	72	73	72	73	74	74	74	74

2、職員構成

園長 小野寺文子

主任保育士 佐藤奈可

副主任保育士 後藤紀恵

保育士 正規職員 茂庭桜、吉沢友梨、長谷川星七 (次年度産休・育休) 千田美波

菅原香 (4 月 27 日～産休 育休 次年度 6 月 1 日復帰予定であったが未定)

臨時職員 守屋貞江、皆川淑子、金野さおり、坂西舞

菅原依夢 (8 月 1 日～病休・産休・育休) 次年度 6 月 1 日復帰予定

パート職員 小野寺春嘉、吉住みゆき、小林恵理 (10 月末退職) 阿部節子

栄養士 管理栄養士 菅原雪枝

栄養士 吉田佳寿恵

調理師 (パート) 清水未来 (6 月 24 日～産休・育休) 次年度 6 月 28 日復帰予定

伊東響子 (5 月 10 日迄勤務、病気のため退職)

千葉美紀江 (6 月 5 日～雇用) 6 月末迄

事務員 菊地誠代

嘱託医 内科：一関中央クリニック 長澤茂医師 歯科：小野寺歯科医院 小野寺大医師

3、クラス編成

クラス名	年齢	定員数	担当職員
つぼみ組	0 歳児	6	長谷川星七、守屋貞江、阿部節子
たんぼぼ組	1 歳児	15	吉沢友梨、菅原香、菅原依夢、小林恵理
すみれ組	2 歳児	15	千田美波、坂西舞、菅原朋美
ばら組	3 歳児	13	後藤紀恵、皆川淑子
ひまわり組	4 歳児	13	茂庭桜、金野さおり、吉住みゆき
ゆり組	5 歳児	13	

4、月別行事

- 4月 入園進級式、園児内科健診
- 5月 交通安全教室、5歳児ゆり組親子レク、保育参観日
- 6月 花の日礼拝、職場訪問、一関市シェイクアウト訓練、プール開き
- 7月 夏祭りごっこ（保護者会主催）
- 9月 祖父母交流会、園児歯科検診、運動会
- 10月 総合避難訓練、交通安全教室、内科健診
ハロウィンごっこ
- 11月 収穫感謝礼拝
- 12月 発表会、クリスマス礼拝
- 1月 交通安全教室、保育参観日
- 2月 豆まき、お別れ会、年長児記念撮影
- 3月 卒園式（卒園児と保護者）
※毎月 身体測定、誕生会、避難訓練

5、特別支援児について

- ・3歳児 男児 市の発達相談にて心理検査、発達検査を受け1歳児クラスの高月齢児の知的に低く、興味に偏りがある。
自閉症スペクトラム症傾向
「いっすね」（発達障害児の子育て支援）次年度も継続していく。
集団での活動が困難な場合があるため、個別に対応し情緒の安定と発達を促していく。
- ・4歳児 男児 自閉スペクトラム症、軽度知的障害 一関市 「かるがも教室」 月2回通級
4月から環境が変わるため、保護者と面談し不安のないように配慮する。
- ・4歳児 男児 言葉が少ない。ジェスチャーで伝えている。「いっすね」 月2回通級
個別でのわかりやすい指示をしていく。言葉の遅れがあるため、次年度より言葉の教室に通級予定。
- ・5歳児 男児 周囲の刺激に弱く、集中が困難になることが多い。就学児健診を経て小学校は特別支援クラスに通学する。就学支援のため、園より市へ特別支援個票を提出した。
- ・5歳児 男児 生活の中でこだわりがみられ、自分のルールを主張する。新しいことに苦手意識があり、理解できずに混乱してしまう。就学支援のため、園より市へ特別支援個票を提出した。

6. 給食業務報告・反省

- 4月 講話 マナー 「いただきます ごちそうさま」
「手洗いについて」
じゃがいも植え
米の種まき
おからみそ作り見学
- 5月 講話 マナー 「配膳について箸の持ち方」
夏野菜を植える トマト おくら きゅうり
うんこダスマンの体操

たけのこにふれる

枝豆の種まき

きゃべつちぎり

- 6月 講話 「よく噛んで食べよう 歯磨きしよう」
小豆種まき
バケツ稲 代かき、苗植え
ピーマン種取り
さやえんどう 筋取り
保護者アンケート (水分補給について)
梅もぎ
梅洗い 梅ジュース、梅干しをつけるのを見学
- 7月 講話 「水分補給について」「七夕について」
「交互食べについて」
フローズンヨーグルト作り
じゃがいもほり・じゃがいも洗い
しそもぎ
とうもろこしの皮むき
- 8月 講話 「食べる姿勢について」「交互食べについて」
「夏野菜について」
食生活チェック
フローズンヨーグルト作り
じゃがいも切り
大根、人参 種まき
- 9月 講話 「口の中に食べ物を入れておしゃべりしない」
「秋の魚」
月見だんごの展示
じゃがいも洗い
稲刈り
枝豆収穫、枝豆もぎ
- 10月 講話 「お箸のよくない使い方」 「おいしいお米」
「3つの食べ物グループ」
おからみそを見て味わう
バケツ稲の稲刈り
インドサモサづくり
箸練習
さつまいも掘り さつまいもの皮むき
スイートポテト作り袋に入れてつぶす

11月 講話 「茶碗の正しい持ち方」 「食べ物を大切にしよう」

「食べ物をゴミにしないで」

米脱穀、精米

(収穫したお米を入れて、おにぎりにして味わう)

小豆の収穫

パン作り

アドベントクッキー作り

大根・人参の収穫

12月 講話 「配膳の位置を覚えよう」

「冬の野菜」「白菜を見よう」

1月 講話 「朝ごはんを食べよう」

食生活チェック

パン作り 2回目

インドサモサ作り 2回目 具はチーズ、ハム

お赤飯にぎり 収穫した小豆を使って

2月 講話 「豆の大集合」

箸練習

ケーキバイキング

お別れクッキング チキンカレー

玉ねぎ、じゃがいも、人参を切り、カレーを作る。

インドサモサ作り 3回目 ジャガイモを丸めておく

3月 講話 「マナーを振り返ろう」

箸練習

おやつバイキング

睦保育園栄養摂取量 2023年

	エネルギー (cal)	蛋白質	脂肪	ca	鉄	VA	B1	B2	C	食物繊維	
3歳 未満児	438	17.2	14.7	266	2.1	166	0.30	0.39	29	4.2	完全給食
3歳 以上児	364	18.5	17	294.8	2.4	206	0.33	0.43	37	5	副食のみ 給食

反省

米、枝豆、じゃがいも、小豆など畑、バケツ、プランターで育て、収穫し、給食やおやつに使用した。種から育てたことで、みんなの口に入るまでに時間、手間がかかる事を知り、食材の大切さを伝える事ができたように思う。毎月講話する事で、食べ物やマナーについて興味を持つようになってきている。パン作りは前日に生地を使って形を作り練習したことで、自分がどんな物を作りたいのかイメージがわき、夢中で作る姿が見られた。やはり導入ということが大切だということがわかった。これからも、色々な体験を通して、食の大切さを伝えていきたい。

7、実施事業

延長保育事業

一時預かり事業

障害児保育事業

8、実習生の受け入れ

2023年

6月13日、14日 一関看護専門学校3年生2名

8月22日～9月1日 盛岡大学短期大学部幼児教育科2年生1名

9月11日～23日 仙台青葉学院短期大学2年生1名

10月2日～14日 同上

2024年

1月15日～26日 専修大学北上福祉教育専門学校1年生1名

2月13日～27日 修紅短期大学1年生1名

9、指導監査

○集団給食施設立ち入り検査 2023年(令和5年)10月5日

・給食栄養量について3歳未満児において脂質が過剰傾向、3歳以上児において食塩相当量が過剰傾向。

改善 牛乳の回数、量を減らし調整した。

加工食品、汁物の量を減らし調整した。

・献立に熱量、たんぱく質、脂質、食塩の栄養成分の表示がない。

改善 献立に表示をした。

・災害時食事マニュアルの整備がされていない。

改善 災害時食事マニュアルの整備を行った。

○社会福祉施設指導監査 2023年(令和5年)9月12日

概ね良好

10、子育て支援として

今年度も新型コロナウイルスの感染防止のため、子育て支援行事はできなかったが、「子育て支援だより」の発行、親子ひろばに出向き子育て相談、子どもフェスタの相談ブース担当、栄養士の講話、随時電話相談を受け付けた。

一時預かり事業は定期的な利用があった。

11、園外研修 外部研修は市内での研修に参加、その他WEB研修が多かった。

- 4月14日園内特別支援教育担当者会議 一関市保健センター 千田美波
5月11日(WEB)子どもの発達支援研修会 茂庭桜
22日(WEB)新任施設長研修会 小野寺文子
6月1日「みんなでつくろう 楽しい学校～学びをどうつくる～」岩手教育会館 後藤紀恵
8日(WEB)岩手県保育研究大会 千田美波、菅原雪枝
21日一関地区保育協議会マネジメント分科会 一関市総合体育館 佐藤奈可、菊地誠代
28日 特別支援勉強会 一関あおば保育園 茂庭桜、千田美波
29日～30日甲種防火管理新規講習 吉田佳寿恵
7月25日一関地区保育協議会給食分科会 一関保健所 菅原雪枝
26日～27日発達支援研修会 金野さおり
27日事業継続計画(BCP)策定セミナー(WEB)小野寺文子
31日幼保小の学びをつなぐ研修会 佐藤奈可
9月22日～(WEB)保育所における第3者評価受診促進セミナー 小野寺文子
10月17日子育てネットワーク研修会 平泉町学習交流施設 エピカ 小野寺文子
12月1日感染症対策研修会 (WEB)菅原朋美
8日児童虐待対応研修 岩手県民情報交流センター 小野寺文子
12月15日小児アレルギー疾患の保健指導を充実させる研修会 (WEB)吉田佳寿恵

2024年

- 1月4日奥羽キリスト教幼児施設教職員修養会 奥羽キリスト教センター 千田美波
5日同上 理事長 相良昌彦、園長小野寺文子
9日小児アレルギーの最知識と適切な対応 (WEB)吉田佳寿恵
15日一関地区保育協議会人間関係分科会一関市保健センター 後藤紀恵
23日一関地区保育協議会健康分科会 吉田佳寿恵
30日一関地区保育協議会未満児分科会 山目市民センター 吉沢友梨
2月6日 一関地区保育協議会保健衛生分科会 千田美波
7日～8日 キリスト教保育連盟奥羽部会新任研修会 ユートランド姫神 佐藤奈可、菅原朋美
14日 一関地区保育協議会マネジメント分科会 一関市総合体育館 佐藤奈可、菊地誠代、
16日アレルギーを考える母の会 (WEB)菅原雪枝

12、園内研修

- ・毎月職員会前に牧師より「聖書にきく」レジュメを読み、確認をする。
- ・6月1日、2日 18:00～20:00 「救命救急講習Ⅲ」睦保育園 2階ホールにて
- ・子どもの発達からみる「10の姿」の保育実践毎月テキストに沿って研修を行った。
担当 後藤紀恵
- ・全国保育士会 「人権擁護のためのセルフチェックリスト」
- ・職員会にて研修報告を行った。

13、職員の状況

保育士処遇改善加算Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、チーム保育手当を対象職員に支給した。

14、保護者アンケートを実施した。

- ・園の保育、感染症対策、延長保育に対するの取り組みの評価をいただいた。

受け入れ時の職員の対応、伝達事項について、体調不良の場合の対応についての要望があつた。寄せられた要望については、全職員で確認し、アンケート結果と回答を各家庭に配布した。結果については、ホームページで公表する。

15、職員自己評価を実施し、園評価を行った。

対象職員 24名

保育所保育指針において、「保育の内容の自己評価」として、保育士等は自らの保育実践を評価するように努めること、またこれを踏まえて保育所は保育の内容等について自ら評価を行い、その公表に努めることが示された。本園でも保育の質を高め、保育の改善、充実を図るため、自己評価に取り組んでいる。評価を踏まえ、改善に努め日々の保育がより充実したものとなり、子どもたちの健やかな育ちのために努力していきたい。結果については、保護者アンケートと同様に、ホームページで公表する。

園全体の評価と課題

2023年度はこれまで同様に睦保育園理念「光の子としてあゆみなさい」(エフェソの信徒への手紙5章8節)聖書のみことばによって、希望に輝く子どもたちの成長を願い、子どもたち一人ひとりをかけがえのない大切な一人ひとりとして育むことを職員間で確認しながら変わらずに保育を進めてきた。

新型コロナウイルスは5類になり行事を検討しながら進めてきた。生活は感染状況により、その都度確認を行いながら安心して生活できる環境を整えてきた。また、有事の際の事業継続計画(BCP)の策定に取り組んだ。園が安心、安全な場であるために、これまでの保育を振り返り、改めて自己評価、園評価を行うことができた。次年度は認定こども園として、スタートの年になるため、これまで以上に、キリスト教保育を土台とし、全職員が保護者、子どもに丁寧に寄り添う保育に努めていきたい。園外の地域に「認定こども園睦保育園」の存在を知らせていくために、計画的に地域に出向いていきたい。一関教会と合同礼拝を行うことができたため、次年度も継続していきたい。また、職員一人ひとりが、自信と喜び、感謝の気持ちで働けるように処遇や環境を整えたい。昨年度の反省を活かし、理念の実現に向けて祈りつつ進めていきたい。

2024年度（令和6年度）

幼保連携型認定こども園睦保育園 事業計画

1, 教育・保育理念 「光の子として歩みなさい」：エフェソの信徒への手紙5章8節

聖書のみことばによって、希望に輝く子どもたちの成長を願い、キリスト教による保育を行う。

神さまを愛し、神さまに愛されているかけがえのない大切な一人として子どもたちを育みます。

2, 教育・保育目標

- 神さまを愛し、人を愛する子ども
- 自然を愛し、大切に作る子ども
- 美しさを感じ、いきいきと表現する子ども
- 心も身体も健康で、良い生活習慣を身につける子ども
- 自分で考えて行動し、友だちと協力する子ども

3, 教育・保育方針

- 子どもたち一人ひとりを、神さまから託された大切な人間として保育します。
- 子どもたちが安心して過ごせる環境で、家庭と協力して保育します。
- 子どもたちの家庭及び地域の子育てを支援します。

4, 2024年度教育保育予定児童数

利用定員	年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	1号	—人	—人	—人	2人	2人	2人	6人
	2, 3号	6人	12人	13人	13	13	13	70人
	合計	6人	12人	13人	15	15	15	76人
学級数		1	1	1	1	1	1	6
4月入所人数	年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	1号	—人	—人	—人	0人	2人	0人	2人
	2, 3号	2人	13人	11人	15人	10人	15人	66人
	新入園児数	2人	5人	2人	0	0	1	10人
	合計	2人	13人	11人	15人	12人	15人	68人

2024年度 教育・保育予定児童数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	2	2	3	4	4	5	6	6	6	7	8	8
1歳児	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
2歳児	11	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13
3歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
4歳児	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
	1号2	1号2	1号2	1号2	1号2	1号2	1号2	1号2	1号2	1号2	1号2	1号2
5歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
計	68	70	71	73	73	74	75	75	75	76	77	77

5, 2024年度 教育保育の重点

認定こども園としての新たなスタートの年であるため、これまで以上に職員一同理念を大事にし、神さまから生命を与えられ、託されている子どもたち、保護者、地域の方々、職員一人一人をかけがえのない存在として愛する教育・保育、支援を行っていく。

安全が保障された環境で、子どもたちが安心して生活し、意欲をもって喜んで遊べるように援助する。すべての子どもと職員が、神さまに愛されていることを感じ、イエス様を中心に、園の生活で心が満たされるように祈りつつ歩みたい。

6, 中長期計画

- ① 理念と方針を職員全員が十分に理解し教育・保育の全体計画に沿った質の高い教育・保育を継続していく。
- ② 幼保連携型認定こども園の教育・保育を保護者や地域に知っていただくために、協力関係を構築しつつ、地域貢献事業を行っていく。
- ③ 専門性の高い職員配置のため、人材確保、定着、育成を行い、キャリアパスと連動させた研修の充実を図る。
- ④ 行政、関連機関と連携し安定した運営と経営に努める。

7, 2024年度 令和6年度の目標

- ① 社会福祉法人として、地域における公益的な取り組みを行い、開かれた園として、内外に周知する。
- ② 職員が園の理念を大切に、それぞれに目標を持ち、生き生きと働ける保育現場の環境を整える。
- ③ 職場内外の研修を職員が平等に受けられるようにし、専門性の高い職員の人材育成を行う。
- ④ 幼保連携型認定こども園スタートの年として、サービスと経営の安定を重視する。
- ⑤ 一関教会との交流や、キリスト教保育関係施設の見学などを行う。

8、保育の進め方、他

(1)・保育標準時間認定に係る教育・保育時間

月曜日から土曜日 7時～18時 延長保育 18時～19時

・短時間認定に係る教育・保育時間

月曜日から土曜日 8時30分～16時30分

延長保育 7時～8時30分 16時30分～19時

・教育標準時間

月曜日から金曜日 9時～14時 希望により預かり保育を行う。

(2) 普通勤務の職員は8時30分～「祈り会」をもって始める。他は時差出勤

(3) 毎週金曜日午前10時から、3歳未満児、3歳以上児で合同礼拝をする。

(4) 第3金曜日職員会を行い、保育の具体的な計画及び内容を話し合う。

次月の主題聖句に沿った聖書の学びをする。

園内研修は職員会や随時行う。

(5) 3歳未満児会議、3歳以上児会議、給食会議、献立会議、特別支援会議、カリキュラム会議を月に一度行う。

9、職員構成

園長 小野寺文子(正)

副園長・主幹保育教諭 佐藤奈可(正)

副主幹保育教諭 後藤紀恵(正)

0歳児つぼみ組 ◎吉沢友梨(正) 5月19日～産休 菅原香(正) 育休中 6月1日復帰
高橋美咲(有) 阿部節子(有)

1歳児たんぽぽ組 ◎茂庭桜(正) 守屋貞江(有) 金野さおり(有) 伊藤七星(有)

2歳児すみれ組 ◎菅原朋美(正) 皆川淑子(有) 小松古都(有)

3歳児ばら組 ◎千田美波(正) 菊池葵(有)

4歳児ひまわり組 } ◎後藤紀恵(正) 坂西舞(有) 吉住みゆき(有)

5歳児ゆり組 }

フリー 小野寺春嘉(有)

菅原依夢(有) 育休中 6月1日より復帰

看護師 千田剛(正)

事務 菊地誠代(正)

保育補助 佐々木千代子(有)

給食 管理栄養士 菅原雪枝(正)

栄養士 吉田佳寿恵(正)

調理師 千葉美紀江(有) 6月末迄

清水未来(有) 6月28日より復帰

嘱託医 内科：一関中央クリニック 長澤茂先生

歯科：小野寺歯科医院 小野寺大先生

薬剤師 片山明香

処遇改善Ⅱ対象リーダー

○専門リーダー

副主幹・3歳以上児リーダー：後藤紀恵

3歳未満児リーダー：茂庭桜

子育て支援リーダー：菅原香

食育リーダー：菅原雪枝

アレルギー対応リーダー：吉田佳寿恵

○分野別リーダー

環境・安全リーダー：吉沢友梨

特別支援リーダー：千田美波

保健衛生リーダー：菅原朋美

10、主な年間行事予定

4月 入園進級式、防犯教室、内科健診

5月 交通安全教室、保育参観日

6月 花の日礼拝、職場訪問、プール開き

7月 夏祭り会（保護者会主催）

9月 祖父母交流会、歯科検診、交通安全教室

10月 運動会、内科健診

11月 総合避難訓練、収穫感謝礼拝、職場訪問

12月 クリスマス礼拝、発表会

1月 保育参観日、交通安全教室

2月 卒園記念写真撮影、お別れ会

3月 卒園式、修了式

※その他、毎月身体測定、誕生会、避難訓練がある。

※4歳児ひまわり組、5歳児ゆり組は金曜日の合同礼拝後に、相良昌彦理事長の「英語で遊ぼう」教室を行う。

5歳児ゆり組は月に一度「プログラミング」教室（PLOT出前授業）を行う。

※地域子育て支援として毎月親子ひろば訪問、親子のつどい「えんぜる」を5月、6月、7月、8月、11月、1月、2月に予定している。

11、給食業務計画

未満児摂取状況を把握、食事介助。

園児の摂取状況把握、給食指導。

園児への栄養指導、調理体験、かみかみメニューの提供、講話、バケツ稲栽培、野菜栽培。

各園児の体重、身長を測定し成長曲線を作成。

睦保育園栄養摂取目標基準値

	エネルギー (cal)	蛋白質	脂肪	ca	鉄	VA	B1	B2	C	食物繊維	
3歳未満児	461	18.5	13.8	211	2.3	186	0.25	0.27	20	3.2	完全給食
3歳以上児	431	20.7	17	257	2.4	213	0.3	0.35	23	2.2	副食のみ給食

アレルギー児への対応

1歳児たんぽぽ組 2名

ピーナッツ 1名

磐井病院

生活管理表あり

卵 1名

磐井病院

生活管理表あり

4歳児ひまわり組 2名

卵、ピーナッツ 1名

磐井病院

生活管理表あり

牛乳・乳製品、ピーナッツ 1名

磐井病院

生活管理表あり

5歳児ゆり組 2名

くるみ

磐井病院

生活管理表あり

(1名 エピペン処方あり)

菜の花クリニック 生活管理表あり

昼食に卵を使わないメニューの提供

ピーナッツ・くるみについては保育園で提供しない。

卵・牛乳が含まれるおやつは卵・牛乳なしのおやつを別に用意し、離れた場所で提供。

年に1回検査をしていただき、生活管理表を基に対応していく。

反省

・種まきから収穫、料理になって、口に入るまで知ること、食への関心が高まった。

来年度も野菜の栽培、皮むき、クッキングなどで、色々な野菜に触れる機会を増やしていきたい。

・定期的にテーマを設けて、野菜の栄養や行事食などの講話することで、子ども達の理解が深まったので、来年度も続けていきたい。

12. 子育て支援事業

- ・幼稚園型一時預かり事業
- ・一般型一時預かり事業
- ・親子のつどい「えんぜる」
- ・子育て支援だより発行
- ・NPO 子育て相談会訪問
- ・栄養士の講演

13, その他の活動

- ・地域交流
ご近所訪問
- ・中学生、高校生の職場体験の受け入れ
- ・養成校の実習受け入れ
- ・看護学生の体験受け入れ
- ・幼小連絡協議会 公開授業、研究会参加

14, 衛生・安全管理

- ・感染症対策ガイドライン（厚生労働省）に基づいた対応と嘱託医のアドバイスにより定期的に見直しを行う。
- ・園児健康診断（内科、歯科）
- ・園内外の危険箇所の点検
- ・ヒヤリハットの実施
- ・交通安全指導
- ・防犯教室
- ・避難訓練（毎月、火災・消火・地震・水害を想定した訓練を行う）
- ・AEDの設置
- ・救命救急講習への参加
- ・防犯カメラの設置
- ・危機管理マニュアルの見直し
- ・安全計画の作成と見直し
- ・BCPの作成と見直し
- ・消火器、火災報知機の点検

15, 苦情処理

園の信頼の向上と適正性を図るため、苦情解決規程の周知を行う。
第3者委員の依頼と周知。
保護者アンケートの実施。

16, 情報公開

ホームページを作成し更新を行う。
ブログの定期的な更新。